

多面的機能の増進を図る活動【広報活動】

〔市町村名： 関市 〕

活動組織名	下迫間管理組合		
○付け	活動内容（※該当する項目すべてに○をつけてください）		
○	農地維持活動		
○	資源向上活動（共同）		
	農村環境向上活動	啓発・普及（地域住民との交流活動、学校教育等との連携 など）	
○		生態系保全（生物の生息状況の把握、外来種の駆除 など）	
		水質保全（水質モニタリングの実施・記録管理 など）	
		景観形成・生活環境保全（景観作物の施設への植栽、定期的な清掃 など）	
		水田貯留機能増進・地下水かん養（水田の貯留機能向上活動 など）	
	資源循環（地域資源の活用・資源循環のための活動）		
○	多面的機能の増進を図る活動	農村環境保全活動の幅広い展開	
○	資源向上活動（長寿命化）		
活動(行事)名	農村環境保全活動 ホタル教室		
実施場所	迫間川本流及び農業用排水路		
実施日	2018年3月17日（土）		
参加者	小学生	8名	その他個人(農業者) 6名
		名	その他個人(非農業者) 2名

〔活動の内容〕

- ①公民館においてホタルの一生、ホタルの餌であるカワニナ生息の重要性と水質とその環境の座学。
- ②迫間川支流と本流の交わる場所、水田排水側溝の中 カワニナ生息調査。その他にタニシ、メダカ、タガメ、ザリガニ 捕獲後、放流。
- ③公民館に戻り、調査結果のまとめ総括。（排水路のカワニナが迫間川にも生息すること、ホタルが舞う川の保護について学んだ。）
- ④講師は酒井雅敏先生をお招きしました。

〔参加者の感想など〕

- ・いろいろな生物がいてびっくりした。
- ・みんなと調査できて楽しかった。
- ・ヤゴやアメンボを取れてよかった。
- ・先生の説明が分かりやすかったし、今後も思い出して参考にしていきたいです。
- ・今後、迫間川にカワニナを増やしていきたい。

